

# 広報 おうめ



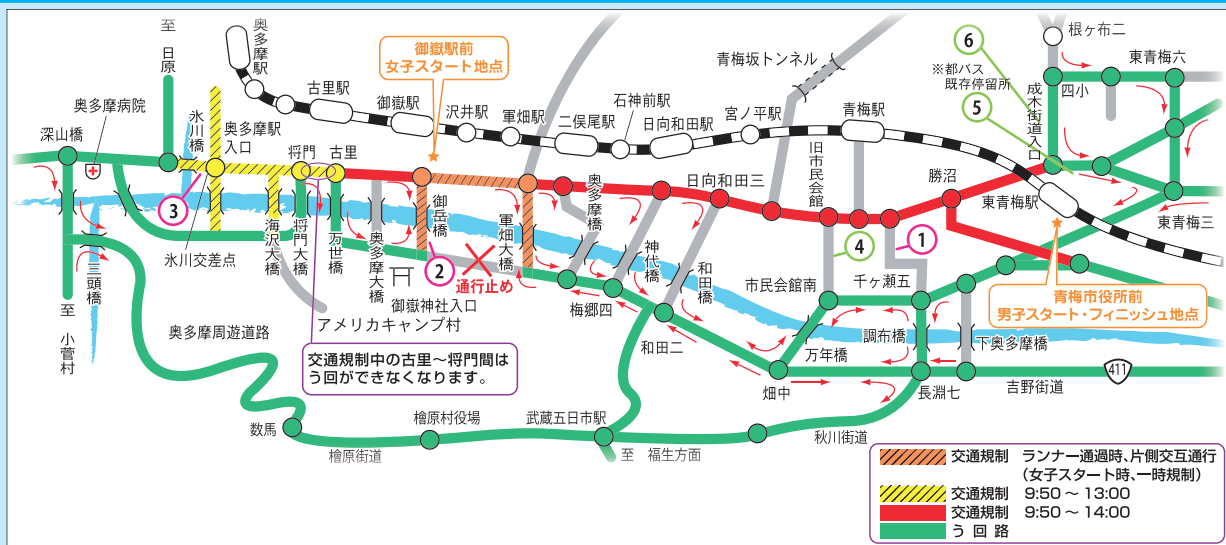
## 青梅市民憲章

- 木や花をたいせつにし  
美しいまちをつくろう
- ともに学びあい  
心やからだをきたえよう
- 明るい家庭をつくり  
若い力を育てよう
- よく働き  
豊かなくらしをともしよう
- 協力し助けあい  
住みよいまちにしよう

## 12月1日(日)

### 第81回奥多摩溪谷駅伝競走大会 開催に伴う交通規制にご協力ください

▽交通規制・う回路については現場警察官、役員、係員の指示に従ってください。  
▽交通規制区域を通る定期バスやタクシーは、運行に制限がありますのでご注意ください。  
▽ロードバイク、マウンテンバイク等の自転車も規制の対象となります。  
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。  
お問い合わせ 駅伝大会事務局(スポーツ推進課内)



### 交通規制中、バスは次の経路について変更等があります

#### ◎西東京バス・変更

経路	停留所	移動先
青梅駅⇄河辺駅南口	青梅駅	①
御岳駅⇄ケーブル下	御岳駅	②
奥多摩駅⇄奥多摩湖方面	奥多摩駅	③

#### ◎都営バス・変更

系統(主な経由地)	停留所	移動先	経路変更後
梅01(玉堂美術館循環)		④	文化交流センター下⇄吉野(その先運休)
梅70(東大和駅経由)		⑤	東青梅駅北口⇄花小金井駅
梅74甲(成木循環)		⑤	東青梅駅北口⇄成木循環
梅76甲(上成木)		⑤	東青梅駅北口⇄上成木
梅76丙(万年橋経由)		④	文化交流センター下⇄吉野
梅77乙(駒木町循環)		④	文化交流センター下⇄駒木町循環
梅77甲(青梅駅経由)	裏宿町	⑥	東青梅⇄河辺駅北口

#### ◎都営バス・運休

系統(主な経由地)	停留所	経路変更後
梅77丁(東青梅駅経由)		全区間運休
梅77丙(駒木町)	青梅駅	全区間運休
梅77(上町)		全区間運休



## 第54回青梅マラソン大会 ボランティア募集

く走りするランナーにあなたの笑顔を！  
日時 令和2年2月16日(日) 午前6時30分～午後4時ごろ  
※活動場所によって異なります。  
対象 健康な方  
業務内容 タイム計測用のリグ回収、給水など  
※行っていたら業務内容は大会事務局が決定します。  
※50～53回大会使用のボランティアコート(水色)がすでに支給されている方は、お持ちください。  
申し込み 11月29日の午後5時までに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を電話☎24-6311で青梅マラソン大会事務局へ  
日時 令和2年1月12日(日) 午前9時～正午  
会場 市役所2階201、203会議室  
定員 先着50人(予約制)  
費用無料  
申し込み 12月6日までに電話☎24-6311で青梅マラソン大会事務局へ  
※制限時間内の完走ができない場合は、リタイアとなります。

## 青梅マラソンの走り方教室

講師 市陸上競技協会員  
定員 各部先着20人(予約制)  
費用 500円  
服装・持ち物 走りやすい服装、着替え、タオル等  
※貴重品を持って走れるように準備してください。  
申し込み 郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、種目、30kmの部に参加を希望する場合は目標タイムとして①4時間(8分/km)②3時間30分(7分/km)③3時間(6分/km)のいずれかを電話でスポーツ推進課へ  
日時 12月15日(日) 午前9時～住友金属鉱山アリーナ青梅(総合体育館)  
正面玄関前集合  
※準備体操後、コースを走ります。  
対象 高校生以上で制限時間内に完走できる方  
※青梅マラソンにエントリーしていない方も参加可  
種目・制限時間 30kmの部：4時間以内(8分/km) 10kmの部：1時間20分以内(8分/km) 5kmの部：45分以内(8分/km) 2.5kmの部：25分以内(8分/km) ②3時間30分(7分/km)③3時間(6分/km)のいずれかを電話でスポーツ推進課へ

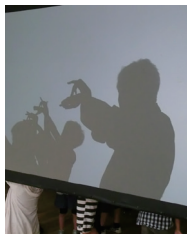
## 屋外体育施設の閉鎖

気候等で閉鎖期間が変更となる場合もありますので、ご注意ください。  
問い合わせ 住友金属鉱山アリーナ青梅(総合体育館) ☎24-7721、市スポーツ推進課

区分	施設名	期間
台風19号の被害に伴う閉鎖	市民球技場	当面の間
	友田レクリエーション広場	12月25日～令和2年3月31日
冬季期間の閉鎖	友田レクリエーション広場	12月25日～令和2年3月31日 ※3月の土・日曜日、祝日は開放
	青梅スタジアム	12月1日～令和2年3月31日
	ちがむら球技場	12月1日～令和2年3月31日

## 手影絵講座発表会を行います

広報おうめ5月1日号で募集した「劇団かかし座 影絵ワークショップ」で子どもたちが練習してきた手影絵パフォーマンスをネットたまぐーセンター文化祭オープンングで披露します。  
日時 11月23日(祝) 午前11時から  
会場 ネットたまぐーセンター(文化交流センター) 多目的ホール  
問い合わせ 社会教育課



## 子ども発掘体験塾

青梅市の文化遺産35  
市文化財保護指導員 神森 正  
今年も、青梅市郷土博物館と羽村市郷土博物館の共同事業として、小学生～高校生を対象とする「子ども発掘体験塾」が、野上町2丁目の旧市営住宅跡地の一角で行われます。現地調査が8月6日～10日の5日間、整理作業体験が14日、15日の2日間行われ、青梅市11人、羽村市8人の子どもたちが参加しました。

一般的に、学術的な発掘調査は大学の協力を得て行うことが多いため、夏休みなどの暑い時期によく当たります。遺物が出るのと移植してやへらなどを使って丁寧に発掘を進めます。その後には、写真撮影、小さく区別したピットのごく少量の出土品を採取し、状況を詳しく記録していきます。最後には、付近の地形がどのような形になっているかを測量して、地形図を作成します。また、出土した土器片等は、丁寧に洗って復元したり、文様の拓本をとったり、報告書にまとめたりする等発掘が終わった後もさまざまな作業が続きます。日程も短く、発掘に関するすべての作業が体験できるわけではありますが、一連の工程を体験



今年の夏は、特に暑く、当初の予定を変更して、市民センターの室内作業に切り替えたりしましたが、子どもたちにとっては大変貴重な発掘体験だったのではないのでしょうか。今回参加した子どもたちの中から、将来の考古学者が出てくれるといいと思います。  
問い合わせ 郷土博物館 ☎23-6859